

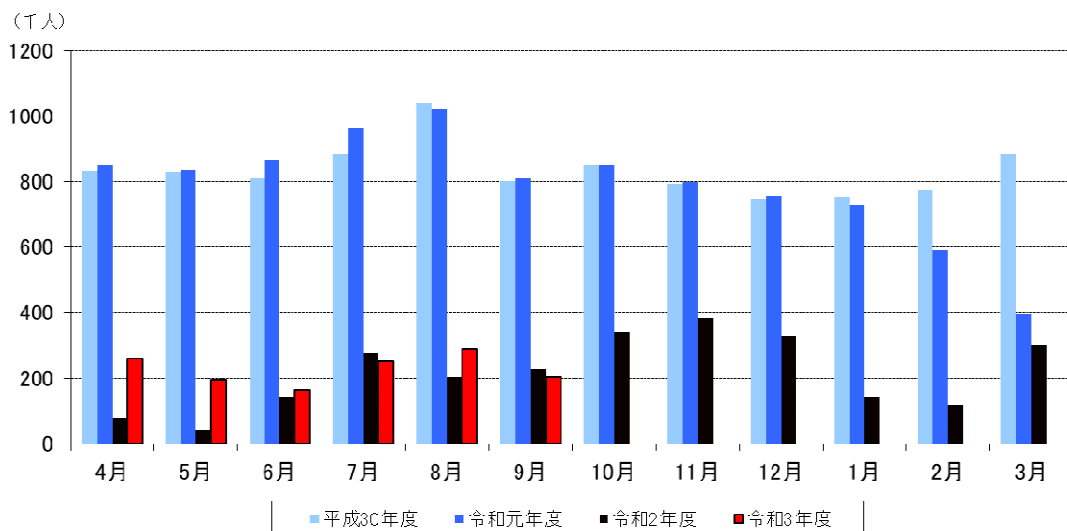
# 令和3年度上半期 沖縄県入域観光客統計概況

文化観光スポーツ部 観光政策課  
令和3年10月発表

**令和3年度上半期 136万4,200人**  
**対前年度(R2)比 +39万1,100人、+40.2%**  
**過去最大の減少となった対前年同期から増加に転じる**  
**※対前々年(R1)比 △398万4,400人 △74.5%**

## 入域観光客数（国内+外国）

### ■月別入域観光客数の推移（平成30年度～令和3年度）



### ■令和3年度上半期入域観光客の状況（令和2年度との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和3年度	262,600	195,200	162,900	250,400	288,200	204,900	1,364,200
令和2年度	77,300	44,000	144,100	277,300	202,800	227,600	973,100
増減数	185,300	151,200	18,800	-26,900	85,400	-22,700	391,100
増減率	239.7%	343.6%	13.0%	-9.7%	42.1%	-10.0%	40.2%

### ■令和3年度上半期の概況（総括）

令和3年度上半期の入域観光客数は、136万4,200人となり、対前年同期比で39万1,100人、率にして40.2%の増となり、過去最大の減少幅となった前年同期から増加に転じた。

国内観光客については、減便規模の縮小や羽田－那覇路線などで増便があったことなどから、前年同期を上回った。また、特に4月から5月については、前年では全都道府県が緊急事態宣言の対象であったことに対し、今年は措置の適用による移動自粛の要請が一部地域であったことなどから、増加となった。

しかし、前々年同期と比べると大きく下回っており、依然として厳しい状況である。

また、外国人観光客については、諸外国による日本への渡航制限や海外から日本への入国制限措置がとられたことなどから前年に引き続きゼロとなった。

## 国内観光客についての動向

### ■令和3年度上半期国内観光客の状況（令和2年度上半期との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和3年度	262,600	195,200	162,900	250,400	288,200	204,900	1,364,200
令和2年度	77,300	44,000	144,100	277,300	202,800	227,600	973,100
増減数	185,300	151,200	18,800	-26,900	85,400	-22,700	391,100
増減率	239.7%	343.6%	13.0%	-9.7%	42.1%	-10.0%	40.2%

### ■国内観光客の概況

前年の4月から5月にかけて全都道府県が緊急事態宣言の対象であったことに対し、措置の適用による移動自粛の要請が一部地域であったことや、航空路線における減便規模の縮小、夏季期間における季節便運航があったことなどから、前年同期を上回った。

下半期は、ワクチン接種の普及と併せ、国においてワクチン接種・検査陰性証明を活用した実証実験が行われるなど経済活動の再開に向けた取組が実施されていること、GoToトラベル事業の再開が検討されていることなどから、旅行需要の回復が期待されるものの、感染状況の影響を受けることが予想されるため動向を注視していく必要がある。

## 外国人観光客についての動向

### ■令和3年度上半期外国人観光客の状況（令和2年度上半期との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0
増減数	0	0	0	0	0	0	0
増減率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

### ■外国人観光客の概況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、前年の4月3日以降、台湾、中国、韓国を含む国や地域から日本への入国制限措置がとられたことなどから、引き続きゼロとなった。

下半期は、ワクチン接種の普及により、海外では外国人観光客の受入再開を行う国が徐々に増えてきているが、我が国においては入国制限措置が継続されており、当面厳しい状況が予想される。